

スウエイツ甲子園でグランプリ



ほのか工房 赤穂塩マスク

障害福祉サービス事業所の製菓コンテスト「第9回スウエイツ甲子園」(11月23日、神戸市中央区・元町商店街)で「赤穂塩マスク」がグランプリ。兵庫県勢

として初めての栄冠に輝いた。製造販売元の「ほのか工房」(社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団運営)は「利用者とスタツで力を合わせて頑張ってきた結産高級バターと砂糖で

味付けた同工房の人気商品だ。今年4月「忠臣蔵のまるごと」のキヤッチコピーと赤穂城の写真を印刷した手提げBOXのパッケージに一新。10月の兵庫大会で念願の初優勝を遂げ、県代表に選ばれた。今大会には近畿と四国6府県から各代表が出場した。各チームが商品の魅力や特長をプレゼンでアピールし、試食した買い物客が最も気に入った商品に投票。審査員による採点と総合して順位を決定した。

同工房は今後も砂糖に黒糖や粉糖を試したり、義士の図柄をあしらったパッケージを模したマスク(350円)の小型サイズ5枚入り(150円)などもあり、加屋屋のソフト赤穂2階店舗(☎56・9660)や市内の一部宿泊施設などで購入できる。(写真は「スウエイツ甲子園」グランプリを喜ぶ「ほのか工房のみなさん」)